

平成 28 年 10 月

あおぞら幼稚園、忍ヶ丘保育所
保護者各位

四條畷市子ども政策課長

認定こども園の説明会に関して

平素は、本市の児童福祉行政の推進にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

さて、平成 28 年 8 月 26 日に実施いたしました、認定こども園の説明会の中で保護者の皆様から出された、ご質問及びご意見とその回答について取りまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後は、皆様から頂いたご意見等を踏まえ、よりよい認定こども園をめざし、園運営や保育内容等について検討を重ねてまいりますので、今後ともご理解とご協力、よろしく申し上げます。

記

1 説明会日時、場所

平成 28 年 8 月 26 日（金） 午前 10：30～ あおぞら幼稚園ホール
午後 6：00～ 忍ヶ丘保育所ホール

2 質問、意見等

Q 1. 園概要の冊子に「9 月議会で決定されます」とありますが、まだ、決定ではないということですか？ また、決定するまでであれば内容の変更は可能なのですか？

A 1. 内容については、概ね決定しておりますので大きく変更することはないと思われませんが、ご意見等ありましたらご相談ください。

Q 2. 送迎について、兄弟がいる場合で 2ヶ所への送迎になると大変です。あおぞら棟への朝の送りは、門までですか？クラスまでですか？1号の子の登園時間なら 2号の子も門までにできないですか？

A 2. 送迎が 2ヶ所になることによって、保護者の負担が大きくなることは十分理解しており、現在保護者の負担軽減できるような方法を検討中です。本日のご意見も参考にして決めていきたいと思えます。

Q 3. カラー帽子を毎年購入するということですが、なぜですか？

A 3. 3 歳以上は 1 学年 2 クラスになることや、1 クラスの人数が多くなることから、特に園外へ出たとき等に安全面の観点からクラスの子どもの把握をしやすいように、各クラスで帽子のカラーを変えていきたいと思っています。また、子ども達自身が自分のクラスを意識してほしいという思いや、毎年進級時に新しい帽子でスタートすることで、子どもたちにも頑張ろうという気持ちを持っていただきたいという思いもありますので、ご理解よろしく申し上げます。

Q 4. 保護者会について、幼稚園と保育所とが一緒にするのは実際やってみて思いのほか大変です。他市の例など、情報がほしいです。

A 4. こども園として一体化しても、実際は保護者会が一体化してうまくいった事例は現在のところ把握できていません。民間では保護者会が存在していない園も多いということです。

Q 5. 帰る時間や、長期休業の有無など、1号と2号の子の保育時間に違いがありますが、1号の子が休んだり帰ったりする中で、子ども同士はうまく関係を作っているのか不安です？2号の子は寂しい思いをするのでしょうか？

A 5. 1号と2号の子どもの違いについては、職員の意識や子どもに対するフォロー、働きかけが大切になってくると思っています。現在でも、幼稚園では預かり保育を実施しており、帰りの時間帯が違う子どもがおりますし、また保育所においても、短時間と標準時間、延長保育など帰りの時間帯が違う子どもがおります。このことからこれまで同様、子どもに対してさまざまな配慮を行いながら関わっていきます。

Q 6. 幼稚園の先生は、今までは、4,5歳の子の教育面を担当されていて、これから0歳児からの保育もされることになっていきますが、大丈夫でしょうか？

A 6. 幼稚園職員につきましては、これまでから職員交流でお互いの教育保育に参加する中で、保育所では家庭的な雰囲気の中で保育されていることの理解を深めていっております。今後教育の場と養護の家庭的なところをともに大切にしていけるような、場や関わりを一緒に作っていきたいと思います。

Q 7. 養護の先生と、看護師さんの配置はどうなるのか？

A 7. どちらも現状の通り配置予定です。

Q 8. 1号と2号で時間帯が違いますが、散歩についてはどうなりますか？

A 8. 散歩の良さは十分理解していますので、時間をうまく調整するなど保育内容を工夫し、できるだけ散歩には行きたいと思います。

Q 9. 昼寝について、個人的には3~5歳児はいらなと思っていますがどうなりますか？

A 9. 昼寝については、子どもの発達や体力面から2号の子の3,4歳児には昼寝が必要と考えております。5歳児については、小学校に向けて気持ちを向け、体力をつけていくといった理由でなくしていきたいと考えています。

Q 10. 2号、3号の子の昼寝の時間中に、1号の3歳児のお迎えになりますが、昼寝に影響はありますか？

A 10. 1号の3歳児のお迎えについては、保護者は園舎内へは入ってもらわず、ホール下で待機してもらおう方向で考えており、0~2歳のお昼寝に影響が出ないようにしていきます。

Q 11. クラスの先生の配置基準についてどうなっていますか？また、2時に1号の子が帰った後も2号の子が楽しく過ごせるように工夫して下さい。

A 11. 職員の配置について0歳児から2歳児は、今までと同じで0歳児9人に職員4人、1歳児11人に職員3人、2歳児18人に職員3人です。また、今のところそれ以降の3歳児は各クラス20人に職員1人ずつ、4,5歳児は各クラス30人に職員1人ずつで考えております。

午後2時以降は、1号の預かりの子もいますが子どもの人数によっては、2クラス合同ですぐすことなるかもしれませんが、いずれにせよ、保育室の環境を充実させ午後2時以降の時間の過ごし方についても考慮していきます。

Q 1 2. こども園になるにあたり、0. 1. 2 歳児の定数は増えないのですか？下の子が忍保に入れず、他園に行っているので、低年齢児の定数が増えることを期待していたのですが。

A 1 2. 今回、こども園になるにあたり既存施設を利用していくことになっており、0 歳児から 2 歳児は教室の移動もないことから、定員を増やすことができず申し訳ありません。ご理解いただきますようよろしくお願いします。

Q 1 3. 説明会資料に記載してある以外にも、持ち物の違い等、細かいことで今までと違いがあると思うので、早めに情報提供して下さい。(例えば水筒について幼稚園は、じか飲みでなく水筒のふたがコップになっているものとなっている。)

A 1 3. 水筒については、衛生面や、1 回に飲んだ量が把握できるという点で、幼稚園ではコップ式をお願いしていますが、今使用しているものが、じか飲み式である場合それを使用してもらっても構わないとしています。(次回に購入するときは、コップ式を購入してもらうようお願いしています。) なお、その他の持ち物については、現在検討中ですので、決まり次第後連絡させていただきます。

Q 1 4. 1 号の子は夏休み等があるけれど、2 号の子に 1 号の子どもは明日から休みになる、という説明はどのようにするのですか？

A 1 4. お休みの期間の違い等について、子どもたちには、事前に丁寧に説明していきたいと思います。

Q 1 5. 今の 3, 4 歳児は、来年 4 月から幼稚園舎で過ごすことになりますが、子どもたちへの説明はどうするのですか？急に新しい場所では戸惑うし、不安になるのではないですか？

A 1 5. 従来から保育所では、進級を意識して次のクラスへ遊びに行ったりして馴染めるように取り組んでいます。さらに今年度は、幼保交流の回数を例年より増やして実施しており、今後も時期を考えながら、来年度にむけて少しずつ幼稚園の部屋に慣れていけるよう取り組んでいきます。

Q 1 6. 平成 28 年の 2 月に保護者に初めて説明があり、1 年間という短い期間しかない中で、なぜ来年から認定こども園なのですか？

A 1 6. 認定こども園については、学識経験者、事業者、保護者代表と市で構成する審議機関である「子ども・子育て会議」で検討され、四條畷市の子ども子育て支援事業計画の中で今回の認定こども園を平成 29 年 4 月から開設することを今後の市の計画として位置付けされました。それに基づき、計画を進めてきております。その後、市の内部の話し合いや様々な調整等があり、情報提供が遅れてしまいました。保護者の皆さんには、時間がない中で不安な思いや、ご心配やご苦勞をおかけすることになってしまい、誠に申し訳ございません。

Q 1 7. 今回の様々な質問について、市や保育所から検討中という回答が多数ありましたが、それらはいつ決定し回答してもらえるのですか？

A 1 7. 今後は、保護者の皆様に検討状況等を掲示板やお便り等で、随時情報提供させていただこうと考えております。今後ともご理解とご協力よろしくお願いします。